

2021年4月1日

株式会社三菱ケミカルホールディングス  
ジョンマーク・ギルソン 社長就任挨拶

株式会社三菱ケミカルホールディングス

4月1日より、三菱ケミカルホールディングスグループの一員となれることを光栄に思います。当社の企業としての高い評価、グローバルな事業展開、トップレベルの保有技術は、私が当社でリーダーの職責を担うという判断をする上で、決定的な要因となりました。

2020年度を振り返ると、世界と人々、そして経済にとって大変厳しい年であったと言わざるを得ません。当社も、最善の努力にもかかわらず大きな影響を受け、誰もが満足することができない業績に留まる結果となりました。

一方、昨年状況を別の視点で見れば、興味深い事実が見えてきます。多くの困難や大方の予想に反し、また、通常の開発サイクルでは考えられない速さで、2021年には複数の国や企業から手に余る数のCOVID-19ワクチンが新たに提供され始めています。中にはこれまで採用されたことのないような全く新しい技術に基づいたものもあります。経済も、新しい働き方、ショッピング、学習、交流の方法を通じて、この状況に迅速に適応し、回復する道筋を見つけています。

総じて、この数年進んできた様々なイノベーションが驚くべき速さで日常生活に浸透し、仕事の進め方、プライベートの過ごし方を一新しました。リモートワークやあらゆる分野に普及したeコマースなど、1年前には不可能だと思われていたことが、今では現実になっています。

改めて考えると、この環境においても成長を遂げている企業には、以下のような特徴があります。

- すべての人に理解され、共感されるシンプルで明確な目的と戦略
- 成長市場に注力し、革新していくカルチャー
- 迅速な意思決定、適応力及び十分に検討した上でのリスクテイク
- あらゆる階層における従業員一人一人の積極的かつ業績への責任感ある取組み

企業として、私たちは従業員が注力する点を研ぎ澄まし、彼らの創意工夫、情熱、財務的洞察、そして絶え間ない努力を通じて、ステークホルダーの皆様には大きな価値を生み出していきます。結果として、当社の事業ポートフォリオ及び優先順位の見直し、およびいくつかの困難な決断につながることもあるでしょう。私たちがソリューションを提供し注力したいと考える世界及び市場は、機会に満ちています。私たちの目標は、これらの機会を三菱ケミカルホールディングスグループの成功に変えることです。

私の目標は、就任したその日から、業績の向上を通じて、三菱ケミカルホールディングスを、ステークホルダーの皆様にとって大きな価値創造の源であるとともに、急速に変化する世界における力となるように変えていくことです。

これから先に広がる挑戦を楽しみにしています。

以上

## 略 歴 書



氏 名 : Jean-Marc Gilson (ジョンマーク・ギルソン)

生年月日 : 1963 年 12 月 6 日生

出身地 : ベルギー

主な略歴 :

1989 年 Dow Corning 社 入社

2005 年 同社 Corporate Vice President & General Manager of Specialty Chemicals Business,  
President Asian Area  
東レ・ダウコーニング(株) Shareholder Representative Director

2009 年 同社 Executive Vice President & General Manager of Specialty Chemicals Business

2011 年 Avantor Performance Materials 社 Chief Executive Officer

2012 年 NuSil Technology 社 Vice-Chairman & Chief Operating Officer

2014 年 Roquette 社 Chief Executive Officer

2021 年 (株)三菱ケミカルホールディングス 代表執行役社長

以上

お問合せ先  
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室  
TEL 03-6748-7140